

MLA48

NEWS
LETTER

2018年2月26日
No.136

MLA48プロジェクト

🕒 2月度合同ミーティング(MLA48 通算第88回)



2月24日(土), 長津田地区センターで **JHIYMC 横浜みどりクラブ** 第五十七回アンテナ製作プロジェクトと **MLA48プロジェクト** 合同ミーティングを開催。第一部は **JG1UNE**が **QEX Japan No.26** 掲載「特集 電波ホットスポットを大活用 ハムにもできるエネルギーハーベスティング」の執筆こぼれ話をご披露しました。同誌は **JP1HUJ 大山さん**の「特集 FLEX-6000シリーズSDR機 徹底解説」、**JA3UOQ 原田さん**の「アンテナアナライザキットの製作比較」、**JG1CCL 内田さん**の「電子部品/電子回路ワンポイント講座 技術展望 2018 第10回(最終回) テスラ・コイルと電力伝送」と、MLA48メンバーの記事が満載です。また全国・電波ホットスポット探検隊の隊長 **高橋さん**のレクテナ実験「受信した放送電波を光通信で聞く」や、**JH1OZH 片倉さん**の、「スピーカが鳴る無電源ラジオを目指して」と、興味深い記事が多数掲載されています。



7L1RLL 若鳥さんからは、「136kHz傘形アンテナと7MHz小ループアンテナとのMMANA-GAL擬似計算—考える材料の提供—」のプチ講演。①傘形アンテナがなぜ垂直偏波だけになるのか？②ループ面を大地に対して垂直に設置した7MHz小ループアンテナ(理想大地15m高)は、水平偏波要素が垂直偏波要素を上回るといふ事象を発見との事。これは大変！？
また**JR1OAO 中島さん**は、QEX Japan No.27に掲載予定の「製作コンテスト」の成果、AM Radio Marker「カタツムリくん」をご披露。電波が出すぎるので？



執筆はご辞退された由(残念)。レクテナも作られて、豆電球が点灯！(写真)。第三回製作コンテスト(主催：**JHIYMC**)の課題はAFプリアンプIC HA1457Wを使用したハム関連機器(5月末締め切り)です。エントリーはコンテスト事務局(**JG1CCL**)にご連絡ください。

DE JG1UNE

